

燃料のカーボンニュートラル化に向けた水素・アンモニア の利用拡大のための課題および今後の方向性

燃焼時にCO₂を排出しないカーボンニュートラル燃料として注目されている水素・アンモニアは、輸送・発電・産業といった多様な分野の脱炭素化に寄与する、カーボンニュートラルに必要な不可欠なエネルギー源として、その社会実装の加速化が求められています。

今回、その最先端の動向を「経済産業省」「クリーン燃料アンモニア協会」から講師を招聘し、今後の課題および政策の方向性、利用技術などについて紹介します。

日時

10/11(水)

13:30-15:30
(会場受付 13:00より)

会場

シェラトングランドホテル広島 3F

広島市東区若草町1-2-1

定員

会場:先着30名

(オンライン配信:500名)

【講演①】オンラインにてご登壇予定

「我が国における水素・アンモニア導入拡大に向けた取り組み、今後の方向性」

《講師》

経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部

水素・アンモニア課 総括係

村端 歩 氏

【講演②】

「カーボンニュートラルに向けた水素・アンモニアの役割と最新動向」

《講師》

一般社団法人クリーン燃料アンモニア協会 会長

村木 茂 氏

【申込フォーム】

<https://forms.office.com/r/Vb6wJi0zxg>

上記「申込フォーム」に、9月27日(水)までにお申し込み下さい。

《個人情報の取扱いについて》

ご提供いただいた個人情報は、本イベントの運営および本イベントに関するご連絡、出席者名簿作成、今後の中国地域カーボンニュートラル推進協議会および中国経済連合会のイベント等のご案内に使用します。作成した出席者名簿は講師・発表者に配付します。個人情報については、個人情報保護法を遵守し、法令等の定める場合を除き、第三者への提供を行いません。



講演① 講師紹介

経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部

水素・アンモニア課 総括係

村端 歩(むらはし あゆむ) 氏

【略 歴】

2020年九州大学卒業。同年経済産業省入省。
半導体・デジタル関連、貿易管理の業務を経て、現在に至る。



講演② 講師紹介

一般社団法人 クリーン燃料アンモニア協会 会長 村木 茂 (むらき しげる) 氏

【略 歴】

1972年東京大学工学部卒業。同年東京ガス株式会社入社。
1989年より New York 事務所長として米国駐在後、2000年6月より原料部長。
2002年4月に執行役員となり、2004年4月より常務執行役員 R&D 本部長。
その後、2007年4月より常務執行役員 エネルギーソリューション本部長に就任し
2010年4月に代表取締役副社長執行役員、2014年4月に取締役副会長となり、2015
年6月に常勤顧問、2017年にアドバイザー、2023年に社友、現在に至る。



【所属団体・学会等】

2011年～2013年まで日本エネルギー学会会長に就任。
2014年4月～2019年3月まで内閣府 総合科学技術・イノベーション会議において戦略的イノベーション創
造プログラムの「エネルギーキャリア」課題のプログラムディレクターに就任。
2016年5月から世界エネルギー会議のアジア太平洋地域副会長に就任。
2019年4月から一般社団法人クリーン燃料アンモニア協会（旧グリーンアンモニアコンソーシアム）の代表
理事、2022年6月に会長に就任。

【会場のご案内】

